

日本代協 ニュース

< 発行者 > 一般社団法人 日本損害保険代理業協会 会長 岡部繁樹
東京都千代田区有楽町 1-12-1-321 TEL 03(3201)2745
日本代協ホームページ(URL) <http://www.nihondaikyo.or.jp>

INDEPENDENT INSURANCE
AGENT OF JAPAN INC.



平成 29 年度 事業計画案等を審議 ~ 第 7 回 理事会 ~

2 月 10 日(金)に日本代協理事会が開催され、下記事項が報告・審議されました。概要は次の通りです。理事会の冒頭、岡部会長より次の内容の挨拶がありました。

「目指せ、三冠王」の取組みも第 4 コーナーに入った。一体となって取組み、まずはコンサルティングコース受講者募集で 1 冠を固め、年金基金、会員増強の目標をクリアしていこう。「どうせやるなら、楽しくやろう!」で、各事業計画を完遂しよう。

1/19: 東京代協の損保トータルプランナー新規認定者への記念品授与式が開催された。北沢協会長だけでなく、初めて関東財務局の金森理財部長に出席いただき、盛り上がった。

1/23: ぼうさい探検隊マップコンクール表彰式に参加した。富士見キッズ青緑チームにキッズリスクアドバイザー賞(日本代協賞)を授与したが、東京代協黒沢副会長の紹介だった。

2/ 9: 今年度第 2 回目の活力研を開催した。代理店手数料ポイント制度の内容について論議した。「適正な手数料ポイント制度のあり方(配分のあり方)」について議論を行った。追って、議事メモを配信するので確認いただきたい。論議は今後も継続することになった。

【主な報告事項】

1. 平成 28 年度 活力研 実施報告

・開催日時: 平成 29 年 2 月 9 日(木) 15:00~18:00
・場所: 日本代協会議室

・出席者: あいおいニッセイ同和、損保ジャパン日本興亜、東京海上日動、三井住友海上のリテール営業推進担当部長及び日本代協正副会長、企画環境・ビジョン委員長、栗山アドバイザー、事務局

・テーマ:

「代理店手数料ポイント制度の個別評価の内容の適否」
・事務局作成資料に基づき、以下の 4 つの視点から、「適正な代理店手数料ポイント制度」のあり方に関する論議を行なった。

顧客本位の行動を促すインセンティブになっているか?
代理店経営の成長を促すインセンティブになっているか?

保険会社の持続的発展につながるか?

業界全体の無用なコストの削減につながる内容になっているか?

2. 日本代協・損害保険トータルプランナー PR 企画

・平成 28 年度の日本代協・損害保険トータルプランナーの PR 企画 (YouTube) のアクセス等について報告があり、共有された。

・2 月 10 日時点でショートムービー 4,005 回、ドキュメンタリー 2,516 回の視聴されていることを確認した。

3. 金融庁ヒアリング関連情報

昨年 10 月~12 月金融庁による代理店ヒアリング実施
・体制整備の水準・レベル感を提供するための好取組事例収集が目的

・実施店数 約 100 店弱(専業・兼業、規模大中小混在)
平成 29 年 1 月追加ヒアリング実施

・上記ヒアリングで顧客本位の取り組みが評価された地域所在のプロ代理店 5 店を金融庁に呼び、追加ヒアリングを実施(すべて代協会員)

・出席者は当方 2 名(代理店社長、弊会野元専務)・金融庁 13 名(保険課長・保険企画室長・金融検査官他)で保険会社側の同席は認められなかった。

・ヒアリング項目は「経営理念」・「経営理念の従業員への浸透策」・「経営理念に基づく業務運営上の取り組み」の 3 点

4. 平成 29 年度 代理店賠償日本代協新プラン改定概要

・補償内容、保険料、割引制度等、大きな変更なし。
・但し、募集人が 500 名を超える代理店に対しては保険料を低減させるよう改定。501~1,000 名: 最大約 30%、1,001 名~: 最大で約 50% 上昇幅が低減される。

【主な決議事項】

1. 平成 28 年度臨時総会日程・運営・付議事項等の審議

・平成 28 年度臨時総会について提案があり、下記の議案について原案通り承認されました。

〔開催日〕平成 29 年 3 月 3 日(金)

〔会場〕損保会館 2 階大会議室

〔日程〕10:00~ 臨時総会 11:30~ 理事会
13:00~ 政連通常代議員会 14:00~ 全国会長懇談会
17:00~ 特別セミナー 18:20~ 懇談会(有志)

〔付議事項〕

第 1 号議案 平成 29 年度 事業計画案承認の件

第 2 号議案 平成 29 年度 正会員会費額案承認の件

第 3 号議案 平成 29 年度 収支予算案承認の件

第 4 号議案 本総会の決議の主旨に反しない限りその修正を会長に一任する件

2. 代理業国民年金基金の今後の体制のあり方

・平成 28 年 5 月 24 日に改正年金法が国会を通過し、72 ある国民年金基金(47 の地域型基金と 25 の職能型基金)の合併が可能となり、審議の結果、以下の点が決定した。
 ・全国基金が設立となった際は、完全合流し、基本的に基金事業から撤退する。
 ・全国基金への円滑な合流を実現するために、制度の周知、新規・増口の加入員募集は従前にまして強力に取り組む。(加入対象者に年金商品として税額控除も含まれている優れた商品であることを周知し、加入員を拡大する中で、本体から代理業基金への寄付額を圧縮する。)

3. WEB 会議の導入を図る(下期より採用予定)

・WEB 会議は TV 会議とは異なり、各地で会議参加者が集まる会議室や TV・カメラ・マイク等のハードも必要なく、タブレット・スマホ・カメラ機能付のパソコン(デスクトップパソコンでカメラ機能がない場合は 2,000 円程度のカメラが必要)で利用できる。
 ・コスト削減額を把握してもらうために、委員会の 1 回を WEB 会議として実施としたケースを想定して試算したが、導入することにより、タイムリーな委員会等の開催も広く可能となる。委員会内 PT や政治連盟等の打合せにも活用できる。

**全国一斉「代協正会員増強キャンペーン」中
 ~ 全国 47 代協で累計 459 店増強目標 ~**

・全国 47 都道府県代協で、全国一斉「代協正会員 2 月増強キャンペーン」(キャンペーン目標値 = 459 店増強)実施中。日本代協並びに都道府県代協の組織強化のためにも、最終年間目標の 12,600 店をどうしても達成させることが必要です。
 ・キャンペーン盛上げを図るための具体的な取組みとしては、保険会社との協力関係の構築、正会員メリットである代理店賠償「日本代協新プラン」活用など、代協の素晴らしさを漏れなくアピールしていきましょう。

(代協正会員 2 月入会キャンペーン速報数値)
 (2/17 現在: 2 月全国計会員増強)
 増強 + 55 店・現会員数は 12,118 店

**2017 年 4 月開講: 損保大学課程コンサルティング コース
 受講申込み結果 ~ 2 月 20 日の最終速報 ~**

・全国からのご協力・ご支援の結果、2 月 20 日 7 時集計の申込状況では、総申込 1,775 名、入金等手続完了者 1,635 名となりました。正会員目標値 840 名を大きく上回り、昨年の記録 1,458 名をも 317 名超えることもできました。教育委員、代協役員の方々を中心に、保険会社からも強力な受講勧奨活動をいただき、本当にありがとうございました。

全国計 1,775 名 (入金等手続完了者 1,635 名)
 (会員) 1,211 名 (非会員) 349 名 (社員) 75 名

**平成 28 年度グリーン基金公募の寄付先決定
 ~ 理事会にて 21 団体に対する寄付を承認 ~**

・平成 28 年 10 月 1 日から 12 月 31 日までホームページで公募を行い、26 団体の応募がありました。各団体の応募資格・適格性を日本代協 CSR 委員会、グリーン基金選考委員会で慎重に審議・選考した結果、24 団体への寄付が理事会で承認されました。

寄付団体と寄付金額

○ 10 万円を寄付する団体 (7 団体)

- ・奥入瀬川クリーン対策協議会
- ・(特非)白神ネイチャー協会
- ・盤州干潟を守る会
- ・(特非)未来の荒川をつくる会
- ・(特非)世界の砂漠を緑で包む会
- ・(特非)共生の森
- ・八代のツルを愛する会

○ 5 万円を寄付する団体 (16 団体)

- ・(特非)輝く猪苗代湖をつくる県民会議
- ・(公財)オイスカ
- ・(特非)町屋百人衆
- ・中田地区記念物保存会
- ・環白山保護利用管理協会
- ・(特非)エコプラザさばえ・魅力ある乙津川にする会
- ・(特非)エコ葛城市民ネットワーク
- ・(公財)大阪みどりのトラスト協会
- ・(公財)天神崎の自然を大切にする会
- ・(特非)鷲羽山の景観を考える会
- ・(特非)未来守りネットワーク
- ・島根自然保護協会
- ・(特非)筑後川流域連携倶楽部
- ・唐津環境防災推進機構 KANNE
- ・(特非)庄内海岸の加マツ林をたたえる会

○ 2.5 万円を寄付する団体 (1 団体)

- ・(特非)霧多布湿原ナショナルトラスト

**~ 第 36 次 太平洋保険学校 ~
 CPCU サンフランシスコ支部 共催**

米国研修(PIAS)参加者募集中!

6 月 2 日(金) ~ 6 月 9 日(金) 8 日間
 (研修旅行費用)
 298,000 円 + 900US\$
 一人部屋追加料金: 100,000 円
 最少催行人数: 18 名

お申し込みは日本代協事務局へ
 ~ 昨年度は中止になり、ご迷惑をおかけしました。今年には実施します ~